

岩見沢市地域イントラネット基盤施設整備事業

事業の概要

ICTの高度利活用による市民生活の質的向上と地域経済の活性化を目的に、市町村合併（平成18年3月）に伴い拡大した行政区域全体に渡り地域コミュニティの再生・活性化を促進するため、必要となる基盤の整備と教育や医療、防災分野に関する利活用システム構築を目指す。

- 整備期間 平成19年度
- 総事業費 120,750,000円
- 補助金額 40,250,000円
- 主な伝送路 光ファイバ（自営）1000Mbps（一般家庭用光回線の約10倍）
- 接続箇所 12箇所

主なアプリケーション

(1) コミュニケーションシステム

本庁舎～支所間における双方向コミュニケーション機能を構築。

利活用

平常時

- ・ 支所に来庁した住民と本庁担当者間の住民相談
- ・ 市政に関する住民向け講座等の多地点同時開催
- ・ 遠隔地間における住民交流
- ・ 施設間会議等

非常時

- ・ 被災状況の伝達（支所→災害対策本部等）
- ・ 災害対応指示等（防災マネージメント）
- ・ 防災訓練（被災状況伝達、災害対応指示）

(2) コンテンツ配信・蓄積システム

学校施設用として運用中にある動画映像配信設備を基に、インターネット接続による住民向け配信・蓄積機能等を新たに構築。

配信コンテンツ

- 地域オリジナル教育番組（平成9年度より毎年40タイトル程度制作）
- 安全安心に関する動画番組（児童向け、高齢者向け等）

イメージ図

